

「韓国と日本、そして北東アジアの平和」

札幌大学大学院文化科学研究科附属ペリフェリア・文化化学研究所講演会

大学院文化科学研究科附属ペリフェリア・文化化学研究所では、7月13日（金）、前駐日韓国大使の金 太智氏を講師に招き「韓国と日本、そして北東アジアの平和」と題して講演会を行います。

講師の金 太智氏は韓国の職業外交官として駐日韓国大使、韓国・亜州大学教授を歴任され、韓国を代表する知日家として知られています。「文民政権」時代（1993－98）に駐日韓国大使を務められました。講演会では、駐日韓国大使として外交の最前線で日韓関係を直視していた体験から、その問題点と今後の展望について、さらに北東アジアの平和について論じます。

聴講は無料です。市民の方の参加も歓迎いたします。

日 時：7月13日（金） 16：30～18：00

場 所：札幌大学 6号館 6102教室

（札幌市豊平区西岡3条7丁目3－1）

演 題：「韓国と日本、そして北東アジアの平和」

講 師：金 太智氏（前駐日韓国大使）

コーディネーター：李 景珉（札幌大学文化学部教授）

問合せ先：札幌大学文化学部 李研究室

TEL. 011-852-9074（研究室直通） E-mail: lee-km@sapporo-u.ac.jp

札幌大学運営事業オフィス広報担当

TEL. 011-852-9190

【大学院文化科学研究科附属ペリフェリア・文化化学研究所】

札幌大学大学院文化科学研究科附属ペリフェリア・文化化学研究所は、2004年に従来のセンター＝中心としての研究所の概念を覆し、周縁＝ペリフェリーの視点から文化の構造と役割を解明することをめざして設立した研究所です。北海道という地域の特性を活かし、世界中の周縁領域で活躍する研究者とも連携しながら、中心をもたないネットワークとしての知を活性化する場が「ペリフェリア・文化化学研究所」です。研究所の活動を通じて得られた成果は、シンポジウム、公開講座、刊行物などのかたちで、地域へ向けて発信しています。